

# GREEの危険性について

D8700 渡邊拓也

## 【目的】

GREEは多くの児童生徒が利用する交流サイトで、宮城県の小学生で検索すると5000人も児童が利用している。他の交流のサイトではユーザー同士での問題や、架空メールによる被害、出会い系への繋がりなどが報告され、危険性が確認されている。そんな中でGREE(<http://gree.jp>)にはどのような危険があるのか調べることを考えた。

## 【方法】

自分の携帯でGREEに実際に加入し様々なコンテンツを利用した。また、調べたことを説明するために利用したコンテンツの写真を撮り記録した。

## 【結果】

### 1. スポンサーサイトの危険性

今回調査をした結果（登録制だが課金されるものが多い中で今回は無料のものについてのみ登録までして調べた）一部のサイトで登録すると成人向けサイトや金銭借用サイトのURLが載せられているメールが届くことがわかった。（図1,図2）そのようなサイトが10月6日の調査で334件中2件あることを確認した。

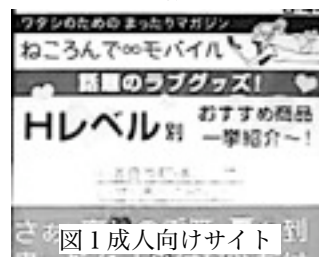


図1 成人向けサイト

### 2. GREE内でのメールの危険性

もう一つの危険性として、GREE内のシステムとして利用されるメールにURLや実際のメールアドレスが載せられていて、URL自体が出会い系サイトのものだったり、メールアドレスの相手が出会い系サイトのURLを紹介してきたりして、出会い系サイトに接続してしまう機会が多いことがわかった。（図3、図4）

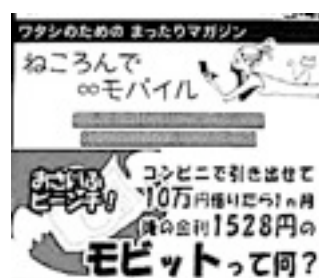


図2 金銭借用サイト

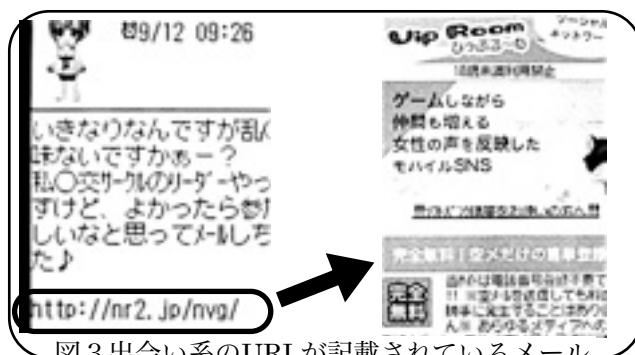


図3 出会い系のURLが記載されているメール

## 【考察、今後】

表向きゲームサイトとして宣伝している子供たちの交流サイトGREEの中でこのような危険性があることについて保護者などが知り対策する必要がある。そのために、児童の保護者向けに調査結果をまとめた資料の作成が必要である。

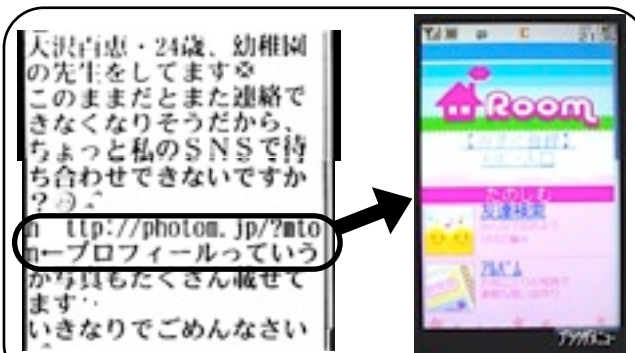


図4 直接のメールに出会い系のURLを入れてくるもの